

国立歴史民俗博物館 研究報告 第3集 井上光貞前館長追悼号

弥生時代九州の居住規定 春成秀爾

箸墓古墳の再検討

白石太一郎・春成秀爾・杉山晋作・奥田 尚

群馬県お富士山古墳所在の長持形石棺

白石太一郎・杉山晋作・車崎正彦

古代宮都中枢部の変遷について 阿部義平

古代の“印仏”について 田辺三郎助

民具研究の軌跡と将来 岩井宏實

縄文時代土偶の情報構造に関する基礎的考察
——情報正規化を中心として——

八重樫純樹・小林達雄・野口正一

出雲国計会帳・解部の復原 平川 南

井上光貞前館長と国立歴史民俗博物館

昭和59年1月

国立歴史民俗博物館

研究報告

第3集 井上光貞前館長追悼号

* 目 次

■弥生時代九州の居住規定	春成 秀爾	1
■箸墓古墳の再検討	白石太一郎・春成 秀爾 杉山 晋作・奥田 尚	41
■群馬県お富士山古墳所在の長持形石棺	白石太一郎 杉山 晋作 車崎 正彦	83
■古代宮都中枢部の変遷について	阿部 義平	121
■古代の“印仏”について	田辺三郎助	171
■民具研究の軌跡と将来	岩井 宏實	223
■縄文時代土偶の情報構造に関する基礎的考察 ——情報正規化を中心として——	八重樫純樹 小林 達雄 野口 正一	251
■出雲国計会帳・解部の復原	平川 南	1
~~~~~		
■井上光貞前館長と国立歴史民俗博物館		
井上さんを偲んで	土田 直鎮	289
国立歴史民俗博物館の構想	井上 光貞	291
国立歴史民俗博物館と歴史学	井上 光貞	295
歴史民俗博物館をつくる	井上 光貞	301
共同利用機関としての歴史民俗博物館	井上 光貞	311
国立歴史民俗博物館開館に当たって	井上 光貞	318
井上光貞年譜		323
井上光貞著作目録		328

昭和59年1月

**Bulletin of  
the National Museum of Japanese History  
Memorial Edition for the Late Director, Inoue Mitsusada**

vol. 3

HARUNARI, H.	Rules of Residence in the Kyūshū District during the Yayoi Period.....	1
SHIRAIISHI, T.	HARUNARI, H. SUGIYAMA, S. and OKUDA, H. Rethinking the Hashihaka Tomb.....	41
SHIRAIISHI, T.	SUGIYAMA, S. and KURUMAZAKI, M. The Rectangular Stone Coffin of the Ofujiyama Tomb in Gunma Prefecture .....	83
ABE, G.	A Study of the Transformation of the Central Palace in the Ancient Capital.....	121
TANABE, S.	The Ancient Buddha Stamp, <i>Inbutsu</i> .....	171
IWAI, H.	The History of the Study of Folk Craft .....	223
YAEGASHI, J.	KOBAYASHI, T. and NOGUCHI, S. A Fundamental Investigation on the Information Structure of Clay Figurines in the Jōmon Period .....	251
HIRAKAWA, M.	The Reproduction of the <i>Keikaichō</i> and the <i>Gebu</i> of the Izumonokuni.....	1

---

The Late Director INOUE Mitsusada and the National Museum of Japanese History	
In Memory of the Professor.....	289
The Concept of the National Museum of Japanese History.....	291
The National Museum of Japanese History and History .....	295
The National Museum of Japanese History .....	301
The National Museum of Japanese History as a Public Institute .....	311
In Preparation for the Opening of the National Museum of Japanese History .....	318
Chronology of Inoue Mitsusada .....	323
Bibliography of Inoue Mitsusada .....	328

Jan. 1984

### 国立歴史民俗博物館研究報告寄稿要項

1. 国立歴史民俗博物館研究報告は、歴史学、考古学、民俗学およびそれらの協業による広義の歴史学ならびにそれらと関連する諸科学に関する論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
2. 国立歴史民俗博物館研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
  - (1) 国立歴史民俗博物館（以下「本館」という。）の教官（客員教授等を含む。）および本館の組織、運営に関与する者
  - (2) 本館が受け入れた各種研究員および研究協力者等
  - (3) その他本館において適当と認めた者
3. 原稿を寄稿する場合は、論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、国立歴史民俗博物館研究委員会（以下「研究委員会」という。）において行う。
4. 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、研究委員会に相談するものとする。
5. 特殊な文字、記号、印刷方法等が必要な場合は、研究委員会に相談するものとする。
6. 寄稿する原稿には、原則として英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。
7. 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、研究委員会の判断により、紙数等の関係から分割して掲載することがある。
8. 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
9. 寄稿された原稿は、研究委員会において検討のうえ、採否を決定する。
10. 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
11. 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285 佐倉市城内町117番地 国立歴史民俗博物館内  
国立歴史民俗博物館研究委員会（電話 代表 0434-86-0123）

### 国立歴史民俗博物館研究報告 第3集

昭和59年1月14日 印刷  
昭和59年1月20日 発行（非売品）

編集・発行 国立歴史民俗博物館  
〒285 千葉県佐倉市城内町117  
電話 0434-86-0123（代表）

印刷 第一法規出版株式会社  
〒107 東京都港区南青山2-11-17  
電話 03-404-2251（代表）

# Bulletin of the National Museum of Japanese History

vol. 3 Memorial Edition for the Late Director,  
INOUE Mitsusada

- HARUNARI, H. Rules of Residence in Kyūshū District  
during the Yayoi Period
- SHIRAISHI, T., HARUNARI, H., SUGIYAMA, S. and OKUDA, H.  
Rethinking the Hashihaka Tomb
- SHIRAISHI, T., SUGIYAMA, S. and KURUMAZAKI, M.  
The Rectangular Stone Coffin of Ofujiyama Tomb  
in Gunma Prefecture
- ABE, G. A Study of the Transformation  
of the Central Palace in the Ancient Capital
- TANABE, S. The Ancient Buddha Stamp, *Inbutsu*
- IWAI, H. The History of the Study of Folk Craft
- YAEGASHI, J., KOBAYASHI, T. and NOGUCHI, S.  
A Fundamental Investigation  
on the Information Structure of Clay Figurines  
in the Jōmon Period
- HIRAKAWA, M. The Reproduction of the *Keikaichō*  
and the *Gebu* of the Izumonokuni

The Late Director INOUE Mitsusada  
and the National Museum of Japanese History

Jan. 1984